
第2回三朝町議会定例会会議録（第6日）

平成29年3月13日（月曜日）

議事日程

平成29年3月13日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第3号 平成29年度三朝町一般会計予算
- 日程第2 議案第4号 平成29年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第3 議案第5号 平成29年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算
- 日程第4 議案第6号 平成29年度三朝町介護保険事業特別会計予算
- 日程第5 議案第7号 平成29年度三朝町簡易水道事業特別会計予算
- 日程第6 議案第8号 平成29年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算
- 日程第7 議案第9号 平成29年度三朝町下水道事業特別会計予算
- 日程第8 議案第10号 平成29年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算
- 日程第9 議案第11号 平成29年度三朝町財産区特別会計予算
- 日程第10 議案第12号 平成29年度三朝町水道事業会計予算
- 日程第11 議案第13号 平成29年度三朝町国民宿舎事業会計予算
- 日程第12 議案第14号 三朝町特別会計設置条例の一部改正について
- 日程第13 議案第15号 三朝町税条例等の一部改正について
- 日程第14 議案第16号 三朝町特別医療費助成条例の一部改正について
- 日程第15 議案第17号 三朝町介護保険条例等の一部改正について
- 日程第16 議案第18号 三朝温泉多目的駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第17 議案第19号 三朝町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の廃止について
- 日程第18 議案第20号 三朝町と鳥取県との間の地方公共団体における情報通信技術の共同化に関する事務の委託に関する規約を制定する協議について
- 日程第19 議案第21号 公の施設の区域外設置に関する協議について
- 日程第20 議案第22号 三朝町過疎地域自立促進計画の一部変更について
- 日程第21 議案第24号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（三朝町総合文化

ホール設備改修工事（機械設備）

- 日程第22 議案第25号 町道路線の認定について
- 日程第23 議案第26号 平成28年度三朝町一般会計補正予算（第8号）
- 日程第24 議案第27号 平成28年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第25 議案第28号 平成28年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第26 議案第29号 平成28年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第27 議案第30号 平成28年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第28 議案第31号 平成28年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第29 議案第32号 平成28年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第30 議案第33号 平成28年度三朝町分譲宅地造成事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第31 議案第34号 平成28年度三朝町水道事業会計補正予算（第5号）
- 日程第32 議案第35号 平成28年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第2号）

本日の会議に付した事件

（質 疑）

- 日程第1 議案第3号 平成29年度三朝町一般会計予算
- 日程第2 議案第4号 平成29年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第3 議案第5号 平成29年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算
- 日程第4 議案第6号 平成29年度三朝町介護保険事業特別会計予算
- 日程第5 議案第7号 平成29年度三朝町簡易水道事業特別会計予算
- 日程第6 議案第8号 平成29年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算
- 日程第7 議案第9号 平成29年度三朝町下水道事業特別会計予算
- 日程第8 議案第10号 平成29年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算
- 日程第9 議案第11号 平成29年度三朝町財産区特別会計予算
- 日程第10 議案第12号 平成29年度三朝町水道事業会計予算
- 日程第11 議案第13号 平成29年度三朝町国民宿舎事業会計予算
- 日程第12 議案第14号 三朝町特別会計設置条例の一部改正について
- 日程第13 議案第15号 三朝町税条例等の一部改正について
- 日程第14 議案第16号 三朝町特別医療費助成条例の一部改正について
- 日程第15 議案第17号 三朝町介護保険条例等の一部改正について

- 日程第16 議案第18号 三朝温泉多目的駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 日程第17 議案第19号 三朝町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の廃止について
- 日程第18 議案第20号 三朝町と鳥取県との間の地方公共団体における情報通信技術の共同化に関する事務の委託に関する規約を制定する協議について
- 日程第19 議案第21号 公の施設の区域外設置に関する協議について
- 日程第20 議案第22号 三朝町過疎地域自立促進計画の一部変更について
- 日程第21 議案第24号 工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（三朝町総合文化ホール設備改修工事（機械設備））
- 日程第22 議案第25号 町道路線の認定について
- 日程第23 議案第26号 平成28年度三朝町一般会計補正予算（第8号）
- 日程第24 議案第27号 平成28年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第25 議案第28号 平成28年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第26 議案第29号 平成28年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第27 議案第30号 平成28年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第28 議案第31号 平成28年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 日程第29 議案第32号 平成28年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第4号）
- 日程第30 議案第33号 平成28年度三朝町分譲宅地造成事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第31 議案第34号 平成28年度三朝町水道事業会計補正予算（第5号）
- 日程第32 議案第35号 平成28年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第2号）

出席議員（12名）

1番	石田 恭二	2番	吉田 道明
3番	池田 雅俊	4番	能見 貞明
5番	中信 貴美代	6番	山口 博
7番	清水 成真	8番	藤井 克孝
9番	平井 満博	10番	山田 道治
11番	牧田 武文	12番	福田 茂樹

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 山 根 猛 昭 副主幹 小 椋 智 子

説明のため出席した者の職氏名

町長	吉 田 秀 光	教育長	西 田 寛 司
総務課長	青 木 大 雄	会計管理者	片 岡 里 美
危機管理課長	佐々木 敦 宏	財務課長	赤 坂 英 樹
町民税務課長	山 中 恵 子	福祉課長	新 寛
子育て健康課長	前 田 敦 子	農林課長	小 椋 泰 志
企画観光課長	椎 名 克 秀	建設水道課長	米 原 英 章
建設水道課参事	河 村 明 浩	教育総務課長	藤 井 和 正
社会教育課長	松 原 照 宗	文化ホール館長	吉 田 弘 幸
社会教育課参事	馬 野 真由美	農業委員会事務局長	大 村 哲 也
ブランナールみささ支配人	小 椋 誠		

午前 9 時 5 9 分開議

○議長（福田 茂樹君） おはようございます。

ただいまの出席議員は 1 2 名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日届け出のあった欠席者は、議員、当局ともございません。以上、報告します。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第 1 議案第 3 号 から 日程第 3 2 議案第 3 5 号

○議長（福田 茂樹君） お諮りいたします。議事の進行上、この際、日程を変更して、日程第 1 から日程第 3 2 までの 3 2 件の議案を一括議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第32まで、すなわち議案第3号から議案第22号まで、議案第24号から議案第35号までの32件の議案を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。

質疑は、議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案第3号、平成29年度三朝町一般会計予算について、本案に対する質疑は、ページの順を追って行います。

まず、第2表、債務負担行為、第3表、地方債、6ページ、7ページについて、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳入についての質疑を行います。

事項別明細書の歳入の町税から手数料の農林水産業費手数料について、10ページから15ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、国庫支出金及び県支出金について、15ページから22ページ、民生費委託費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、財産収入から町債について、22ページから29ページについて、質疑ありませんか。
3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 26ページ、雑入の部分ですけれども、昨年度に比べて669万2,000の減となっております。これの主な雑入の減の要因をお願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 休憩いたします。

午前10時02分休憩

午前10時04分再開

○議長（福田 茂樹君） 再開いたします。

赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） 雑入の減要因でございます。一番大きなものにつきましては、他団体へ派遣している職員の人件費を雑入でいただいておりますが、それがなくなったことによるものでございます。それが950万5,000円の減となっております。

○議長（福田 茂樹君） よろしいですか。

○議員（3番 池田 雅俊君） はい。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

続いて、歳出の議会費、30ページから40ページ、監査委員費まで、質疑ありませんか。
6番。

○議員（6番 山口 博君） 34ページの総務管理費の中の諸費で、バス運行対策補助金でございますが、昨年の金額に比べまして380万というかなり大きな数字がふえておりますので、その要因は何でしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 27年度の実績に比べまして384万5,000円増額をしております。ほぼ26年度の額と同じような額となったわけでございますが、27年から28年にかけて380万ふえた要因といたしましては、路線ごとにいいますと、中の谷線が約100万円、それから竹田線が250万近くふえておるところでございます。

○議長（福田 茂樹君） よろしいですか。

○議員（6番 山口 博君） はい。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 31ページ、文書広報費、三朝町記録集みささの元気制作事業とありますが、これは一体どのようなものでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） みささの元気制作事業でございますが、昨年の中部地震の状況につきまして、地震のこと、それからそれ以降の復興の部分につきまして、後世に残したいという部分でございまして、復興の歩みをテーマに記録集を制作させていただきたいと考えております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） 35 ページ、目の消防諸費ですけども、防災行政無線管理一般経費 618 万 9,000 円、これ、去年は 165 万 1,000 円ですけども、何が上がったでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木危機管理課長。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） 防災行政無線の同報系の保守点検につきまして、平成 28 年度は瑕疵担保の関係で日立国際が持っておりましたが、その瑕疵担保の期間が消えるということで、新たに同報系の防災行政無線の保守管理経費が発生したものでございます。よろしくお願ひします。

○議長（福田 茂樹君） 4 番。

○議員（4 番 能見 貞明君） ということは、瑕疵担保がなくなったということは、ことしはなくなったということは、毎年大体これくらい管理費がかかるというようなことでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木危機管理課長。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） 能見議員のおっしゃるとおりでございます。

○議員（4 番 能見 貞明君） 結構です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

6 番。

○議員（6 番 山口 博君） 36 ページの定住対策費でございますけども、昨年に比べて増額してありますけれども、これは移住定住の促進事業の実績を反映したものなんでしょうか。実績との関係はどのようになっておりますか。

○議長（福田 茂樹君） 項目言って、金額まで言ってください。

○議員（6 番 山口 博君） 440 万計上されておりますが。

○議長（福田 茂樹君） もう一度、座ったままでええですから、ページ数と項目と……。

○議員（6 番 山口 博君） 36 ページの 14 の定住対策費の中の移住定住促進事業 440 万についてです。去年が 300 万で、ことし 440 万になっております。実績反映かどうか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 移住定住促進事業 440 万円の件でございますが、実績といひましようか、実績を含め、見込みによりまして、住宅支援の部分を 8 件見込んでおります。加えまして、空き家バンクに登録いただきまして、その家財を処分される場合の件数を 2 件見込みまして、440 万という予算を計上させていただいております。

それから、定住対策費自体がふえております部分といたしまして、説明事項の一番下の段にふるさと回帰同窓会支援事業の額がふえている要因もあるということでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

9 番。

○議員（9 番 平井 満博君） 35 ページ、地域振興対策費の地域自主活動支援交付金、ここが昨年よりもふえておると思うんですけども、ふやした目的という部分は何なのか、ちょっと教えてください。

○議長（福田 茂樹君） 吉田文化ホール館長。

○文化ホール館長（吉田 弘幸君） ただいま議員からありましたふやした目的ということでございますが、よろしいでしょうか。各地域協議会では、現在、150 万円という交付金をベースにいたしまして、地域づくり活動を展開しています。しかしながら、半分以上が事務局費用として支出しているのが現状でありまして、事業を計画するときに活動費が不足する状態であります。このため、各世帯から会費を徴収したり、補助金なんかを努力して活用したりしておられますが、各世帯の負担をふやすということもなかなか難しいということございまして、そうすると、今の事業の継続ができないようになってはいけません。それから、地域に山積しています課題解決に向けて活動していくということを考えますと、増額していただきたいという要望が地域の協議会、会長会等でもございます。そういったことで、10 周年を機に検証、総括をいたしまして、地域づくり団体として地域協議会の果たす役割も大きくなっております。こういったことを踏まえて、努力していこうではないかというようなことをみんなで総括をいたしました。

それで、具体的に言いますと、地域協議会の活動を検証する際には、直近の3 年間の実績によりまして、事業費などの平均を求めまして、これをもとに算出し、今回の200 万という額を出しました。言いますと、平均事業費は約、平均ですけども、240 万。そのうちに150 万の交付金を除いて、その他補助金、事業参加、各それぞれで事業参加費をもらっていますが、そういったものが約40 万、それで、これを差っ引きますと200 万というものが出ますので、50 万を増額したい根拠として上げております。以上です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

5 番。

○議員（5 番 中信貴美代君） 33 ページの訪仏交流事業の計上がないということはどういう理由かということで、台中市はありますけど、その理由を教えてください。

○議長（福田 茂樹君） 藤井教育総務課長。

○教育総務課長（藤井 和正君） 中学生手作り訪仏事業の予算計上がないという御質問でございます。

本年度につきましては、今まで9月の秋に実施していた事業なんですけれども、夏休みの実施が可能かどうか、現在、ラマルー・レ・バン町のほうと調整中でございます。夏休みの実施もしくは例年どおり秋の時期が確定した時点で補正予算での計上ということをごささせていただきますと思っております。よろしく申し上げます。

○議員（5番 中信貴美代君） わかりました。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

10番。

○議員（10番 山田 道治君） 32ページの町取得土地登記委託費20万、金額はいいですけども、どういうふうに委託されるのかということをごささせていただきますと思います。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） 登記委託費につきましては、発生した際のいわゆる枠のようなものごさございますが、いわゆる登記が発生した際の司法書士への委託料等ごさございます。

○議長（福田 茂樹君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） その司法書士にはどういうふうに委託されるのか。個人的な人間関係で指名されるのかどうか、お聞きしたい。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） ケースごとごさございます。随契によるものもありますし、見積もり入札による場合と、それぞれごさございます。

○議長（福田 茂樹君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） またある司法書士に随契って指名させるのですか。私なら司法書士会に委託しちゃいますけど、いかがでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） 基本的には報酬単価というのは決められておりますので、同じだとは思っておりますが、委託の方法については検討させていただきますと思っております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

10番。

○議員（10番 山田 道治君） ここで聞いていいかどうか、悪かったら、議長、とめていただきたいと思っております。

35ページの三朝町空き家等撤去費助成事業180万、金額はいいし、中身も理解しているつもりなんですけども、放置されるまでに解体意思のあるものは助成があってもいいのかなというふうに思ってます。早期発見、早期治療というような観点だと思いますけども、いかがでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木危機管理課長。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） 空き家の条例に基づきまして、管理不全家屋と認定された家屋のみを対象とさせていただいております。どうぞよろしく願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） いいですか、ここで聞いて。私が言ったのは、そういうことは知っておるんですよ。じゃなしに、まだ建っとって、解体の意思があって、そういう方にも支援してもいいんじゃないかなと。ようにだめになるまで待たなくても、早期に治療するというか、そういう制度が別にあってもええんじゃないかなということをお伺いしたんです。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木危機管理課長。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） 議員の意見を踏まえながら検討してまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、民生費、41ページから46ページ、児童手当費まで、質疑ありませんか。

4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 目の……。

○議長（福田 茂樹君） まずページ数。

○議員（4番 能見 貞明君） 45ページ、目の保育所費の広域入所保育措置費4,072万6,000円なんですけども、これ以前にもあったと思うんですけども、以前から広域に出ておられる、町外に出ておられる園児の方、あんまり変わっておりません。金額も余り変わってないようなんですけども、前の質問のときにも努力すると言われましたけど、どういうこれ少なくなる努力されたでしょうか。ほとんど変わってませんけど。

○議長（福田 茂樹君） 前田子育て健康課長。

○子育て健康課長（前田 敦子君） 広域入所の方の努力をする中身は何かという議員の御質問でございます。

まず、子ども・子育て支援新制度が始まりましてから、申請をお受けいたします。その際に、

広域あるいはどこの保育園を御希望かということはお聞きするわけでございまして、そういう中でお聞きしている中では、お仕事の関係で広域にというふうな御意見が多いと。お仕事をなされるという利便性ということで、それ以上は踏み込めないところかなというふうに思っているところでございます。

なお、本町の保育園の状況でありますとか、あるいは子育ての支援に対する対策でありますとか、そういうものにつきましては、子育てのポータルサイト、フェイスブック等でPRをしているところでございます。以上です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、衛生費、46ページから49ページ、じんかい処理費まで、質疑ありませんか。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 49ページ、じんかい処理費でございますが、じんかい処理経費4,963万6,000、昨年在4,902万5,000と、伸びが1.2%ですね。その3つ下のところ、中部ふるさと広域連合負担金が昨年在3,102万8,000、本年が3,273万4,000ということで計上、これ5.5%アップです。処理経費1.2%増、それで負担金のほうは5.5%増というところにちょっと矛盾を感じるんですが、私が言いたいのは、このじんかい処理経費、随契になっております。いわゆる契約会社のほうに無理強いをしとりゃあせんだらうかというところがちょっと気がかりでなりません、その交渉内容を含めて、この伸び率についての説明を求めます。

○議長（福田 茂樹君） 山中町民税務課長。

○町民税務課長（山中 恵子君） まず、中部ふるさと広域連合の負担金につきましては、広域連合のほうから毎年人口割とか、そういうことで、実績割とかで金額が決まってくるものですので、こちらのほうから決めてはないんですけど、量に応じての部分が大きいと思っております。

あと……。

○議長（福田 茂樹君） しばらく休憩いたします。

午前10時23分休憩

午前10時23分再開

○議長（福田 茂樹君） 再開いたします。

山中町民税務課長。

○町民税務課長（山中 恵子君） 済みません。中部ふるさと広域連合の負担金がじんかい処理経費の割合に比べてふえているものにつきましては、最終処分場の経費の分です。

あと、じんかい処理経費の関係で、業者のほう、随意契約はしているんですけど、無理は言っていないかということですけど、無理を言っているようなことはないと思っております。

○議長（福田 茂樹君） 3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） あのね、皆さんも身にしみて感じておられると思いますけども、ガソリン代が高くなりました。このガソリン代ちゅうか燃料費の部分だけでも、これ1.2%じゃないような気がするんですわ。実感として。そこのところがね、1.2%増ちゅうのはどうかなちゅうのがあったんですけども、今、ちょっと答弁にもありましたけども、いわゆる業者のほうに、やっぱりこの金額ぐらいでやってもらわんと困りますちゅうような、そういうことはなかったわけですね。確認です。

○議長（福田 茂樹君） 山中町民税務課長。

○町民税務課長（山中 恵子君） この金額でというようなことは言ってないと思っております。

○議員（3番 池田 雅俊君） わかりました。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 47ページでございますが、環境保全対策費で、太陽光発電普及及び促進事業補助金、昨年と同じ金額が出ておりますけども、昨年の実績はどのようであったか、その辺をお聞かせください。

○議長（福田 茂樹君） 実績という聞き方はちょっと……。

○議員（6番 山口 博君） 実績を反映したものなのか。同じ金額なのに反映したものなのか。

○議長（福田 茂樹君） 山中町民税務課長。

○町民税務課長（山中 恵子君） 29年度の予算につきましては、太陽光発電システムは1キロワット当たり7万5,000円で上限4キロワット、30万円までの補助を10件計上しており、あと燃料電池システムの設置の分も18万円を1件計上しております。この数字につきましては、23年度からの実績に基づいて、大体このくらいということで、去年と同じ金額を計上しております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 済みません。また49ページですけども、じんかい処理経費。集

落ごみ置き場整備補助金とあります。これはどういった補助のシステムといたしますか、どういふふうになっておりますでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 山中町民税務課長。

○町民税務課長（山中 恵子君） この事業は、ごみ置き場を集落で新しく設置されたりとか更新されたりする場合に助成を行うものです。新しく新設する場合と更新する場合は補助率は違いますけど、そういう補助でございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

8 番。

○議員（8 番 藤井 克孝君） 47 ページの中ほどの下ですけど、小型合併処理……。

○議長（福田 茂樹君） 済みません。声をもうちょっと大きく。

○議員（8 番 藤井 克孝君） 47 ページ、中段のちょっと下段のほうですけど、317 万 5,000 円……。

○議長（福田 茂樹君） 項目をまず。

○議員（8 番 藤井 克孝君） 小型合併処理浄化槽整備事業の部分ですけど、これは何基されたのか、今後、町内に対してまだ何件か推進される予定があるのかお伺いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 米原建設水道課長。

○建設水道課長（米原 英章君） 小型合併浄化槽の設置の推進につきましては、毎年度取り組んでおりますが、なかなか新しい設置がふえない状況にあります。平成26年度に受益者の負担金を30万にいたしまして、新築でも設置できるようにしてからやっておりますけども、29年度については、5人槽を2基、6・7人槽を1基、8人槽を1基ということで計画をしておるところでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、農林水産業費、49 ページから55 ページ、大規模林道事業費まで、質疑ありませんか。

6 番。

○議員（6 番 山口 博君） 50 ページの農業振興費のところでございますけども、地域営農支援体制整備事業ですが、これは説明書を見ますとグリーンサービスの支援だということですが、グリーンサービスの事業拡大という言葉がついておりますけども、去年は580万だったのがことしは500万になっておりますが、その辺の理由はどういうことでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） 昨年との比較で80万ほど減っているというお話でございました。

昨年は、グリーンサービスの体制の見直しを検討するということもありまして、県の補助事業等を入れながら、80万円の中で、コンサル等を入れながら検討という計画でございました。しかしながら、そこの話の詰めという部分が十分にできていなかったということで、その部分の実施というのが今回できておりません。そのために、新年度の予算につきましては、新たにそういったコンサル等を入れての検討ではなくて、もう一度関係者と協議の中で検討は引き続いてやっていくということで、今回上げておりますのは、グリーンサービスの水田事業の継続的な支援ということでの500万円を計上しているということでございます。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 山口 博君） このところで事業拡大という言葉が使っているんで、その辺がちょっと違和感があったもので、その辺をお聞きしたんです。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） ちょっと表現が、誤解が出たかもしれません。グリーンサービスの重要性については当然のことながら認識しているところでございまして、単なる水田事業の受託だけではなくて、担い手事業体としてますます事業を発揮してもらいたいという思いでおります。そのための拡大という表現を使っておりました。以上です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

7番。

○議員（7番 清水 成真君） 51ページ、予算説明資料は102ページであります。鳥獣被害の総合対策費であります、毎年この予算というもんは出ているわけでありまして、いつになったら出ないようになるのかなと思っておりますが、なかなかイノシシ等々も減らないという状況があります。1,500万円が妥当なのかどうかということはあるんですが、被害は、これだけ毎年毎年やっているんですが、被害というものがふえているのか減っているのかということをもまず最初にお聞きしたいと思います。

○議長（福田 茂樹君） 聞き方がちょっとおかしい。

○議員（7番 清水 成真君） 鳥獣対策としての被害状況はふえているのか減っているのか。

○議長（福田 茂樹君） 予算に絡んできてない。表現が。

○議員（7番 清水 成真君） 考え方。予算の。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） イノシシ、鹿等の鳥獣被害についての御質問でありました。

数的に言いますと、この28年、鳥獣被害のイノシシ740頭、鹿については158頭の捕獲ということになっております。この数は年々ふえております。それに伴って被害もふえているという実態は変わっておりません。申されたように、そのための対策として、国、県、町それぞれの補助事業を活用しながら対応しているところでございます。これといった妙手はなかなかないところですが、精いっぱい努力をしていきたいというぐあいに考えております。以上です。

○議長（福田 茂樹君） 7番。

○議員（7番 清水 成真君） 個体数もふえている。被害もふえ続けているということでありま
す。抜本的な解決策等々がなかなか見つからないのかなと思っておりますが、この予算の考え方
としてもあるんですけども、今、非常に肉の食材というものがすごく注目されているわけですね。
そういう考え方をもってこの鳥獣被害をもっともっと、何ていうかな、考え方自体を変えていっ
て、被害じゃなくって、鳥獣被害の部分を変えていくような考え方というのはない
ですかね。

○議長（福田 茂樹君） 何か予算とちょっと違うような気がするんだけど。

○議員（7番 清水 成真君） じゃわかりました。

○議長（福田 茂樹君） 3回目ですよ。

7番。

○議員（7番 清水 成真君） 1,500万という予算を今回つけられております。毎年毎年、多
分これが上がってくるんじゃないかなと考えております。1,500万の予算で今年度はされてお
るわけですけども、わな等々の申請が5,000円で20人、この20人という部分が妥当なのか、
もっとふやしていくべきなのかというふうに思っておりますが、いかがでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） わなの免許取得の支援につきましては、実績に基づいて、おおむね
この程度というぐあいに思っております。当然たくさん取られるようで、予算が足りないとい
うことであれば、改めて補正等で計上していきたいというぐあいに思っております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。（「ちょっと」と呼ぶ者あり）

3回済みました。

○議員（7番 清水 成真君） 私の質問とちょっと違ってたもんで。

○議長（福田 茂樹君） 違ってた。

○議員（7番 清水 成真君） 私はこの5,000円じゃなくって、もう少しふやすべきだという。

○議長（福田 茂樹君） だけえ補正で対応したいという……。

○議員（7番 清水 成眞君） 1人5,000円、それをふやしたい。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） それについては、この5,000円が全てという金額ではございません。もう少しふやして取得が促進されるのかどうかというのは、しばし検討しながら考えていきたいと思えます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 51ページ、農業振興費の中のがんばる地域プラン事業、これが昨年が983万だったものが2,289万4,000と、倍以上にふえております。その中身についてまずお伺いをいたします。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） がんばる地域プラン事業についてでございます。

この事業につきましては、平成27年度から始まりまして、5年間の計画ということで進めている事業でございます。主に大きなものとして、三朝米のブランド化、そして地大豆である神倉大豆のブランド化、そして担い手農家の育成というのが大きな柱でございます。

今年度につきましては、この目標としております特選三朝米、そして神倉大豆、この質の向上なり量の確保のために、竹堆肥をつくるための機械の購入、また、大豆の品質向上のための播種機の購入、そういった機械類の購入の部分が事業費の増という形になっておるところでございます。

○議長（福田 茂樹君） 3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 予算説明資料を見ますと、竹破砕機というのが書いてありますが、これは何かそういった、買ってくれといったようなのがあったんでしょうか。これはこういった形で購入されるのでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） 竹の破砕機についてでございます。

まず、先ほど言いました特選三朝米、三朝米のブランド化を進めるという特選三朝米の条件といたしまして、鳥取県の認める特選栽培米の認証を受けているということ、そしてもう一つは竹の堆肥を使ったものであるということを経営条件にしております。昨年からの竹堆肥の使用というのを実証として進めておりまして、この竹堆肥の安定的な供給というために、竹の破砕機を購入

して、特選三朝米のさらなる質と、そして量の確保を図りたいというぐあいに考えているところ
です。

○議長（福田 茂樹君） 3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） その竹破砕機を誰が購入して、どういうふうな使い方をされるの
かというのをお願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） 竹破砕機については、堆肥組合というのを組織しております。そこ
で購入をしていただきたいというぐあいに思っております。

また、活用については、三朝米のブランド協議会等をつくっておりますので、そこを活用しな
がら使用していきたいというぐあいに思います。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。（「ちょっと3番」と呼ぶ者あり）

3回済みでした。

ほか。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 54ページの林業振興費の間伐促進事業補助金、昨年と同じ金額
が上がっておりますけども、これは昨年の実績を反映して設定された数字でしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） そのとおりでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。（「進行」と呼ぶ者あり）

質疑を終結し、進行いたします。（「3番」と呼ぶ者あり）

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 農業振興費、51ページ、中山間地域を支える水田農業支援につ
きまして、これ1,000万ほど上がっております。中山間地域を支える水田農業、これは三朝町
の中のどういったところ、どこからどこまでが中山間地域のあれで、その線引きについてお聞き
したいと思います。

○議長（福田 茂樹君） 場所ですか。

小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） これは鳥取県の補助事業を活用しておる事業でございます。三朝町
全域が中山間地に指名をされておりますので、全域を対象という形で考えております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 同じく51ページ、畜産業費ですけども、和牛振興総合対策事業、これが去年が600万だったものが800万というふうに200万ほど上がっています。この意図について説明をお願いします。

○議長（福田 茂樹君） 小椋農林課長。

○農林課長（小椋 泰志君） これにつきましては、県の補助事業を活用しまして、畜産の担い手農家の町内の2戸の農家に対して優良繁殖牛の導入を支援しようとするものでございます。去年の実績とことしの実績より、ことしのほうが要望としてたくさんの頭数上がってきてまいります。そのための支援ということでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、商工費、55ページから57ページ、公園管理費まで、質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 山口 博君） 56ページの観光費のところのキュリー祭開催補助金、去年が400万でことしは200万になっておりますけど、この半減の理由を。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） キュリー祭の開催補助金でございますが、ここ数年、例年200万という補助金で実行委員会に対して補助をさせていただいておりましたが、昨年につきましては、60回の記念のキュリー祭ということで、事業規模を拡大しておりました。その部分につきまして、例年に戻すという考え方でございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 56ページ、観光費、ふるさと健康むら管理費が497万4,000上がっております。去年は412万3,000で、保険をプラスしても415万だったのが、かなりアップしておるようです。そこの内容につきましてお願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） ふるさと健康むらの管理費でございますが、昨年度より85万1,000増額をさせていただいております。この内訳といたしましては、予算説明資料のほうにも書かせていただいておりますが、芝生広場の排水補修工事が主なものでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 同じく 5 6 ページ、観光費でございます。現代湯治推進事業、この内容につきましてお願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 以前は岡山大学の三朝医療センターで行われておりました鉱泥湿布につきまして、現在、三朝温泉病院のほうで鉱泥湿布の体験をしていただいております。この主には人件費ということでの事業費でございます。

○議員（3 番 池田 雅俊君） わかりました。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 同じく 5 6 ページ、現代湯治のすぐその下ですけども、三朝町観光商品造成支援助成金、これはどんなものを想定されておるのでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 町内の観光メニューにつきまして、観光商品になり得るような事業に取り組んでいただきます場合に補助をさせていただくというものでございまして、3 年間の継続事業を見込んでおります。補助率につきましては、上限 20 万円ということで、1 年目は 5 分の 4、2 年目は 5 分の 3、3 年目は 5 分の 2 という形での補助をさせていただきたいと考えておる制度でございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、土木費、57 ページから 60 ページ、住宅管理費まで、質疑ありませんか。

6 番。

○議員（6 番 山口 博君） 58 ページの道路維持費でございますが、除雪経費でございます。昨年は 1,650 万ほどの予算だったんですが、ことしは約 770 万ほどになっております。ことしの豪雪を見ると、この数字はいかかなものかなという思いがありますが、どのような思いでこれを設定されたか。

○議長（福田 茂樹君） 米原建設水道課長。

○建設水道課長（米原 英章君） 除雪経費につきましては、例年見込んでおります額を上げてお

るところでございますが、本年度も豪雪により今回補正をお願いしておるようなわけでございまして、主には車検とか、そういった機械の公課費とか、そういった部分と、あと職員の手当費、時間外等で若干の部分が上がっておるかと思えますけど、基本的にはまたそういった補正で対応するようなこととしておりまして、そのふえた部分につきましては、そういった車検等、消耗品等の額でございます。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 山口 博君） もちろんこれから補正という考え方もあるかと思えますけども、ことしのことを考えれば、最初からやっぱりある程度の数字を積み上げておくべきではないかなという思いがありますので、その辺。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） ちょっと私のほうから御説明を申し上げます。

金額的にはほぼ前年並みを実は見ておりまして、その下に除雪機械整備費という、916万9,000円と上がっております。昨年も2トンの除雪機を更新しておりますが、それが除雪経費に合わさって入っておったということで、今回、科目を別としたもので、別になっております。総額としてはほぼ同額が見てあります。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） 58ページ、道路新設改良費のところですか。町道整備事業、840万上がっております。昨年に比べましてこの部分がふえておることになりますけども、この町道整備の内容を詳しくお願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 米原建設水道課長。

○建設水道課長（米原 英章君） 道路維持の関係での御質問でございます。840万ということでございますけども、説明資料のほうは151ページでしておるわけですが、この部分につきましては、町道の桜ヶ丘線舗装工事と片柴の舗装拡幅を行うこととしておりまして、これにつきましては、桜ヶ丘線につきましては、一般の舗装を行う事業ではなく、この路線のほうにしたのは、水道工事と、本年度上水の工事をしまして、各家庭への取り出しをいたしました。舗装の部分が非常にでこぼこになっておることや、舗装が以前から水道の部分ではない部分もありまして、その部分を全体的に改修しないと通行に支障があるということから、この事業のほうで取り組むということにしたものでございます。よろしく申し上げます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

3 番。

○議員（3 番 池田 雅俊君） 58 ページ、道路橋梁総務費、道の駅再整備計画策定費、道の駅の再整備、どのような再整備の内容を検討されておるでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 米原建設水道課長。

○建設水道課長（米原 英章君） 今現在の三朝・楽市楽座でございますけども、もともとある施設を道の駅に登録をしておるわけでございます、トイレのほうも基本的に道路管理者のほうがつけるということやら、今、トイレが非常に古い状況になっております。ここを単独型から一体型といたしまして、鳥取県のほうも一枚かんでいただいて、そういった施設全体の、駐車場の広さとか、新しいトイレにしていくとか、そういったことを行って、変更登録申請を一体型として行いたいということから、変更申請に係る資料作成を委託したいというものでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、消防費、60 ページから62 ページ、原子力防災対策費まで、質疑ありませんか。

10 番。

○議員（10 番 山田 道治君） 61 ページの消防施設費の中で、消防用施設整備費（町単独事業）200 万幾らと、それからその下の防災基盤何とかという数字の中には、昨年ありました防火水槽にふたをするような事業が含まれているのかどうかお聞きしたい。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木危機管理課長。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） 防火水槽に係る経費は含まれておりません。以上です。よろしくをお願いします。

○議員（10 番 山田 道治君） 入っているかどうか聞いたかった。入っていないということ。

○議長（福田 茂樹君） ふたの部分。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） ふたの部分は入っておりません。

○議長（福田 茂樹君） 10 番。

○議員（10 番 山田 道治君） 地域要望はなかったのか、あったのか。あればやるという昨年の言葉をまだ記憶してますので。どうですか。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木危機管理課長。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） 部落の要望の取りまとめのときにはございませんでした。以上です。

○議長（福田 茂樹君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） 補正で対応されるということを理解してよろしいか。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木危機管理課長。

○危機管理課長（佐々木敦宏君） 消防団等と検討して、消防作戦上必要であるということでしたら予算要求をしていきたいと考えております。以上です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） しばらく休憩いたします。再開を11時といたします。

午前10時53分休憩

午前11時00分再開

○議長（福田 茂樹君） 再開します。

次に、教育費、62ページから71ページ、学校給食費まで、質疑ありませんか。
4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 72ページまでですね。

○議長（福田 茂樹君） 71ページまで。

○議員（4番 能見 貞明君） ごめんなさい。いいです。

○議長（福田 茂樹君） 9番。

○議員（9番 平井 満博君） 68ページの文化財調査費の中の名勝及び史跡三徳山史跡等買上げ事業ですけれども、先般の議案の中でもあったですけれども、基本的には指定地域を最終的には全部買い上げするのか、それとも必要な部分を買上げるのか、全体構想が全然見えてこんとありますが、町としてはどういう考え方の中で史跡、名勝地を買上げてしていくのかお尋ねします。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

○社会教育課長（松原 照宗君） 名勝及び史跡三徳山史跡等買上げ事業につきましては、名勝、史跡地内の民有地を買上げるものでございまして、コアゾーンを守るためという形で、全てではありません。バッファゾーンを設けるといって買上げをしていくものでございます。

○議長（福田 茂樹君） 9番。

○議員（9番 平井 満博君） 基本的にはやっぱりこういう部分については全体の計画という部分を明記しながら、この部分を買上げるとかという計画があってもええんじゃないかという

ふうに思いますし、先般の質疑のときに、どういう管理をするんだという話の中で、今のまんまだということになれば、買い上げする必要がないじゃないかというふうに判断しますが、いかがでしょう。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

○社会教育課長（松原 照宗君） これは国の補助事業を使いまして実施しておりますのでございまして、国の許可を得て、まず買い上げをしていく。要は、少子高齢化、それから外国資本の参入というものがあります。そういった形で、まず買い上げをしていくと、それから、その後、その後の管理について検討を加えていくという形で、許可を得て実施しているものでございます。

○議長（福田 茂樹君） 9番。

○議員（9番 平井 満博君） 国の補助金があるから、三朝町の手出しは1.何%という部分かもしれないけれども、やっぱり管理という部分を含めて、全体構想、買い上げするには、そのまま投げておくんでなしに、景観管理とか、いろんな計画があって初めて必要だと感じて買い上げするというふうに思うんですけども、そういう構想は、全体構想というか全体計画は、今後検討される考えがあるかお聞きします。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

○社会教育課長（松原 照宗君） 保存管理計画をつくっていく中で、それを検討させていただきたいというふうに思っております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 67ページ、社会教育総務費の未来を拓けみささっ子創造事業ということで、59万6,000円というのがのっておるんですけども、説明資料を見ますと、三朝中学校出身者、全国的に活躍しているというようなこと、どういう方を予定されておりますか。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

○社会教育課長（松原 照宗君） 去年はプロアドベンチャー、山岳の方に来ていただきました。今回の方につきましては、パラリンピックメダリストの山本さんという方をちょっと今交渉しております。そういった方で頑張っておられる方を予定をさせていただいております。

○議長（福田 茂樹君） 4番。

○議員（4番 能見 貞明君） 山本さんってよくわからんですけども、パラリンピックの、三朝中学校出身者ですか。

○議長（福田 茂樹君） 松原社会教育課長。

- 社会教育課長（松原 照宗君） パラリンピックの走り幅跳びのメダリストの方でございます。
特に中学校とは関係ありません。出身者ではございません。そういった形で……。
- 議員（４番 能見 貞明君） 三朝中学校出身者って書いてある。
- 議長（福田 茂樹君） 出身者だけじゃないのを説明しなきゃいけない。
- 議員（４番 能見 貞明君） 説明資料には三朝小学校出身者って書いてあるんだけど。中学校。小学校じゃない、中学校。
- 議長（福田 茂樹君） ほかもある。
- 議員（４番 能見 貞明君） ほかもあるちゅうこと。説明資料。
- 議長（福田 茂樹君） 松原課長がそれを読まないけん。
- 社会教育課長（松原 照宗君） 済みません。失礼しました。三朝中学校ほか出身者ということで、そういった頑張っておられる方を招聘するものでございます。
- 議員（４番 能見 貞明君） ほかって書いてない。ほかなんて書いてない。（「進行」と呼ぶ者あり）まあいい。
- 議長（福田 茂樹君） 何ページに書いてあるか教えてあげて。
松原課長。
- 社会教育課長（松原 照宗君） 高名な講師またはというところであります。よろしいでしょうか。
- 議長（福田 茂樹君） ほかに。
〔「進行」と呼ぶ者あり〕
- 議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。
次に、災害復旧費、71ページから予備費、73ページまで、質疑ありませんか。
3番。
- 議員（3番 池田 雅俊君） 72ページ、国民宿舎事業支出金、この3月で終わりました、4月から指定管理ということになるわけですし、ほとんど退職金、手当金とか、そういったことに関するものであるというようなこともしております。ここで、こういった形での人数的なもん、退職者、それから残るもん、こういったもののことをわかりやすく説明していただきたい。現在の職員がどういう形で残って、どういう形でやめてみたいなのを。それに対する退職金とか、そういったもんだと思うんですけども。
- 議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。
- 財務課長（赤坂 英樹君） ブランナールみさきの職員に関しては、基本的には一旦全て退職を

していただくこととなっております。基本的にはほとんどの方が残られることになるんですが、その方に関しては、指定管理者となります株式会社ジーライオンのほうでの雇用ということになるということでございます。退職の手当の特別負担金については、予算説明資料の50ページに載せておりますが、過去に整理退職したときの特別負担金を分割払いをしているものと、今回新たに発生した約2,500万とを足した3,000万を今回計上しているということでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、給与費明細書、74ページから最後まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

最後に、その他全般について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認めます。

以上で議案第3号、平成29年度三朝町一般会計予算に関する質疑を終結いたします。

議案第4号、平成29年度三朝町国民健康保険事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第5号、平成29年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第6号、平成29年度三朝町介護保険事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第7号、平成29年度三朝町簡易水道事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第8号、平成29年度三朝町温泉配湯事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 9 号、平成 29 年度三朝町下水道事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 10 号、平成 29 年度三朝町集落排水処理事業特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 11 号、平成 29 年度三朝町財産区特別会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 12 号、平成 29 年度三朝町水道事業会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 13 号、平成 29 年度三朝町国民宿舎事業会計予算について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 14 号、三朝町特別会計設置条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 15 号、三朝町税条例等の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 16 号、三朝町特別医療費助成条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 17 号、三朝町介護保険条例等の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 18 号、三朝温泉多目的駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正について、質疑

ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第19号、三朝町議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の廃止について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第20号、三朝町と鳥取県との間の地方公共団体における情報通信技術の共同化に関する事務の委託に関する規約を制定する協議について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第21号、公の施設の区域外設置に関する協議について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第22号、三朝町過疎地域自立促進計画の一部変更について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第24号、工事請負契約の締結についての議決の一部変更について（三朝町総合文化ホール設備改修工事（機械設備））、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第25号、町道路線の認定について、質疑ありませんか。

9番。

○議員（9番 平井 満博君） 本泉勘平線という路線ですけれども、現在県道ということの中で、県のほうから町道に移管するということですが、基本的には県道と県道を結ぶ県道を残していただきたいという部分もありますし、179号線から三朝温泉に入るのに、やっぱり県道を介して三朝温泉に行くというルートを堅持していただきたいというふうに思いますが、町としてはなぜ町道に移管を受けるのかお聞きします。

○議長（福田 茂樹君） 米原建設水道課長。

○建設水道課長（米原 英章君） なぜ町が移管を受けるかということでございます。

県道本泉大瀬線につきましては、賀茂橋が平成20年に完成、それから河戸橋については平成25年3月に完成ということで、事業が進んでいく中で、本泉地内の交通の全体を考えたときに、いろんな事業について国、県に要望してまいった経緯があることでございます。

移管につきましては、25年4月に県から移管についての協議がっておりますけれども、整備については一応は、県としましては現状渡しを原則とするということでございますが、補修部分があるということから、そういった部分を直して移管を受けたいということでお答えをしておるわけでございます。言われるとおり、179号から三朝温泉にというルートでございます。町道大瀬本泉線につきましても、そのかわりに県道にさせていただきたいという旨を県のほうと協議したわけでございますけれども、一応地域内生活道路という、幹線と幹線を結ぶ、そういったルートにつきましては、県道への認定ができないというようなことがありまして、なかなか県の方針といたしましてはそういったことができないということでございました。今後、そういった中で、県と同等以上の管理をしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○議長（福田 茂樹君） 9番。

○議員（9番 平井 満博君） 基本的には、中学校、保育園、小学校という大きな任務を持っておるいわば県道ということの中で、地域もだし、町としてもそういった形の中で、町が移管を受けるんじゃないしに、やっぱり県に重要路線だということをしちんと説明して、理解を得ていくという努力をしていただきたいというふうに思ひますが、いかがでしょう。

○議長（福田 茂樹君） 米原建設水道課長。

○建設水道課長（米原 英章君） 先ほど申しましたが、県の方針としましては、地域内生活道路としての性格を残す道路につきましては、速やかに市町村に移管をするということでございまして、これがいろんな先ほど言ひました事業が進む中での県との方向性の中で移管を受けるような方向になっていたということがございますので、そういった事業が一つ完了したということもございまして、この方針というのは、協議、検討ちゅうのがこれからはなかなか困難だと思ひしておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

○議長（福田 茂樹君） 9番。

○議員（9番 平井 満博君） やっぱりこういう重要な案件というのは、事前に県のほうからそういう打診があったということですが、全く協議なされてないまま、町が県の意向を酌んで、こうやって議案として町道編入という形の中に出てきておるといひのが大きな問題であって、今後というよりも、本当にきちんとかういった重要な案件については、地域住民なり議会なりに提示されて、協議していくべきだと思ひます。以上です。返答はいいです。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第26号、平成28年度三朝町一般会計補正予算（第8号）について、質疑ありませんか。
6番。

○議員（6番 山口 博君） 議案書の22ページに寄附金というところがございますけども、これはふるさと納税のほうの関係だろうと思いますけども、昨年地震で各方面からかなりの寄附金、義援金が町に届いておると思いますけども、それはどのように扱われているのか。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） 地震関連の寄附金等についてでございます。

地震関係の寄附金につきましては、主に被災者住宅再建支援補助金の町負担部分に715万円、それから被災宅地復旧事業補助金、これは崖、擁壁等のものがございますが、それに895万円、以上です。その2つに対して町負担部分について充当をさせていただいておるところでございます。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 山口 博君） これで全ての金額ということでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） 現在までのところで収入見込みといいますか、実績に基づいておるものは全てそこに充当するように今現在しておるところでございます。端数についてはまだこれからでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

3番。

○議員（3番 池田 雅俊君） この補正予算の38ページのところに災害復旧事業、総合スポーツセンター、これが1,900万、ざっと2,000万上がっておるわけですが、スポーツセンターについては、耐震関係の予算をこれでもかちゅうほどとってやったはずなんですけども、これ、それができてなかったということなんですか。

○議長（福田 茂樹君） 椎名企画観光課長。

○企画観光課長（椎名 克秀君） 町の総合スポーツセンターでございますが、平成28年度に耐震の工事をさせていただきましたところですが……。27年度でございます。地震の影響によりまして、耐震補強工事をしていなかった部分でございますが、ステージの上部の壁が崩れたとい

う状況がございました。あわせまして、アリーナ外のトイレ等に行く部分の壁にクラックが生じた部分、それから、外壁の部分でタイルが剥がれかけているところ、一部基礎にもクラックが入ったというところがございます、いずれも耐震工事で施工させていただいたところでなかったところが被害を受けたという部分でございます、その部分につきましての復旧工事をさせていただきたいという予算でございますので、よろしく願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

9 番。

○議員（9 番 平井 満博君） 今の災害復旧事業費の総合スポーツセンター、これ1,904万4,000、これ、繰越明許に上がるとる分かいな。繰越明許と金額が違うんだけど、ちょっとそこがわからんもんで、お聞きします。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） 繰越明許に上がっている金額と若干変わっているということでございます。基本的にはスポーツセンターについては、今まで調査費、設計費等を充てておりまして、今回増額になる部分が1,904万4,000円ということでございまして、過去に予算措置をしているものも含め、繰越額が1,915万9,000円となるものでございます。

○議長（福田 茂樹君） 9 番。

○議員（9 番 平井 満博君） この調査費の中の事業費が1,904万4,000で、繰越明許が1,915万9,000、その差額というのは、基本的には調査費がまだ払ってない部分があるということですか。今の説明によると。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂財務課長。

○財務課長（赤坂 英樹君） 調査費については、基本的には終わっておりまして、繰り越しとしますのが、いわゆる本体工事費の部分と、それから管理費の部分でございます。

○議員（9 番 平井 満博君） いいです。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第27号、平成28年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について、質疑はありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 28 号、平成 28 年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 2 号）について、
質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 29 号、平成 28 年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第 3 号）について、質疑
ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 30 号、平成 28 年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第 3 号）について、質疑
ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 31 号、平成 28 年度三朝町下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）について、質疑あ
りませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 32 号、平成 28 年度三朝町集落排水処理事業特別会計補正予算（第 4 号）について、
質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 33 号、平成 28 年度三朝町分譲宅地造成事業特別会計補正予算（第 1 号）について、
質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 34 号、平成 28 年度三朝町水道事業会計補正予算（第 5 号）について、質疑ありませ
んか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 35 号、平成 28 年度三朝町国民宿舎事業会計補正予算（第 2 号）について、質疑あり
ませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

以上で質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題としております32件の議案のうち、議案第3号、平成29年度三朝町一般会計予算、議案第26号、平成28年度三朝町一般会計補正予算（第8号）については、5人の委員をもって構成する一般会計予算審査特別委員会により審査することとなり、特別委員の選任は議長が指名することとなっておりますので、総務教育常任委員会から石田恭二議員、藤井克孝議員、産業民生常任委員会から能見貞明議員、吉田道明議員、副議長、平井満博議員、以上5名の諸君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました5名の諸君を特別委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、総務教育常任委員会から石田恭二議員、藤井克孝議員、産業民生常任委員会から能見貞明議員、吉田道明議員、副議長、平井満博議員、以上5名の諸君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま付託いたしました議案以外の30件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれの所管の常任委員会に付託いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、議案第3号及び議案第26号を除く30件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会にその審査を付託いたします。

○議長（福田 茂樹君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。

午前11時27分散会
